

BD / HD DVD / DVD

I-O DATA

B-MANU200824-01

Macintosh版セットアップガイド

BRD-UXH6

この度は、「BRD-UXH6」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に【本書】をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

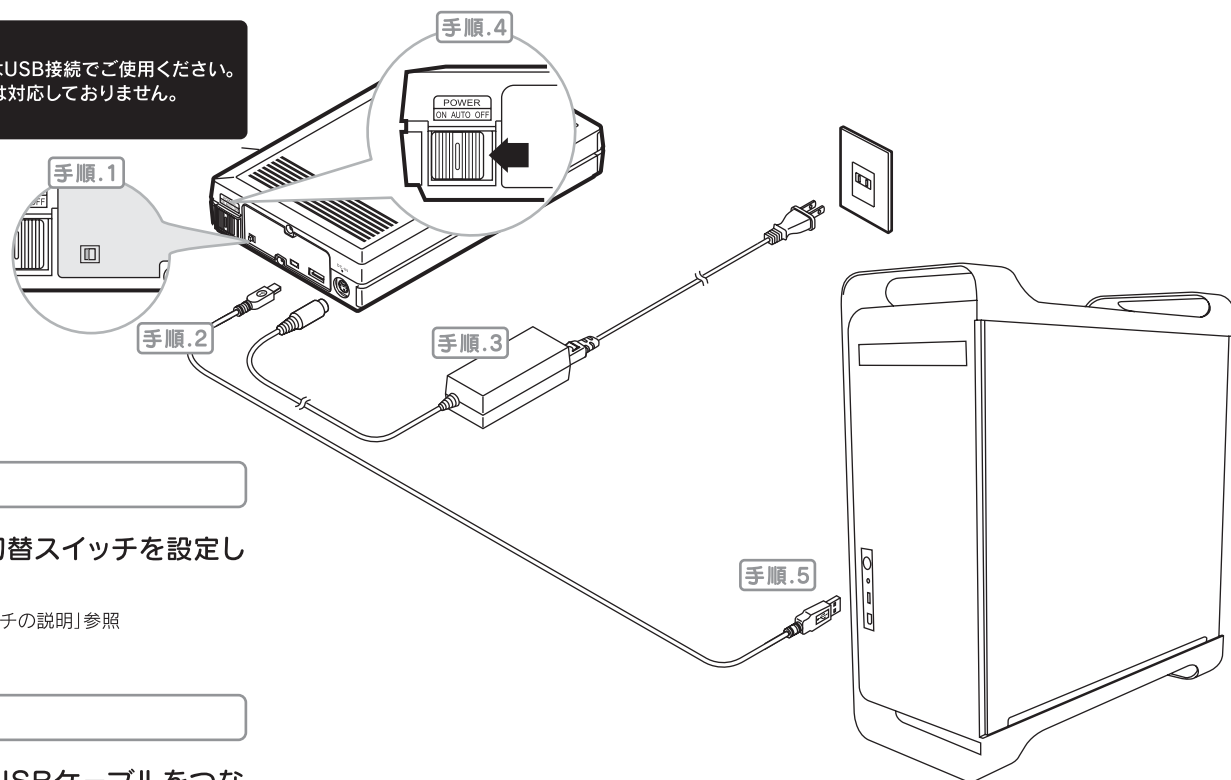


1. 接続する

USBケーブルでパソコンに接続します

注意

MacintoshにはUSB接続でご使用ください。
eSATA接続には対応しておりません。



手順.1

本製品のモード切替スイッチを設定します。

※右記「モード切替スイッチの説明」参照

手順.2

本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

手順.3

添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

手順.4

電源を入れます。

手順.5

パソコンのUSBポートにつなぎます。

※本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。

※フォーマット済みメディアを挿入するまでデスクトップにアイコンは表示されません。

機種によりUSBポートの位置は異なります。

2. 取り外す

OS起動中に取り外す手順を説明します

ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

手順.1

ドライブアイコンをクリックします。



手順.2

[ファイル]メニューから[…の取り出し]をクリックします。



手順.3

トレイが開きますので、メディアを取り出し、トレイを閉じます。

手順.4

パソコンからUSBケーブルを取り外し、電源を切ります。

※ 電源スイッチが[AUTO]の場合、自動的に電源が切れます。

MEMO

電源スイッチの説明

- ON** パソコンの電源に連動せず、常に電源が入った状態になります。
- AUTO** パソコンの電源に連動して本製品の電源がON/OFFされます。(電源連動機能)
- OFF** パソコンの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

電源連動機能とは？

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源が[AUTO]の状態の時のみ有効です。この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。

起動時

パソコンをONにすればドライブもON!

終了時

ドライブの電源切り忘れなし!

注意

電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

その他ご注意

- ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。
- 一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- 本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
- 本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

モード切替スイッチの説明

ノーマル

通常のBlu-ray Discドライブとしてお使いいただくことができます。(出荷時設定)
※ノーマルモードで使用する場合は、別途ライティングソフトウェアをご用意ください。弊社では次のソフトウェアにて動作確認を行っております。・Toast 8・iLife '06

SimpleDisk

Mac OS環境にてドライバレスでBD-REメディアに書き込みすることができます。

縦置きにする場合

手順.1

添付の縦置きスタンドの裏に、添付のゴム足を4枚貼り付けます。



手順.2

イジェクトボタンが下になるように立て、縦置きスタンドを本体に取り付けます。



手順.3

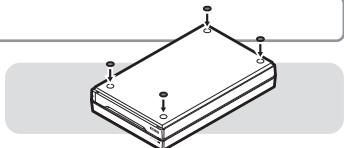
イジェクトボタンが上になるように縦置きにします。



イジェクトボタン

横置きにする場合

ドライブの底に添付のゴム足を4枚貼り付けます。



注意

- 本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
- 縦置き時、8cmメディアは使用できません。

3.使ってみよう

BD-REにドラッグ&ドロップで書き込んでみよう(SimpleDiskモードで使う)

注意

- 添付のライティングソフトウェアはWindows用です。Mac OSではご使用いただけません。
- ノーマルモードで使用する場合は、別途ライティングソフトウェアをご用意ください。弊社では以下のソフトウェアにて動作確認を行っております。
 - ・ Toast 8
 - ・ iLife '06

最初にメディアを初期化します。
大切なデータがある場合は、あらかじめバックアップを取っておいてください。

手順.1

本製品を[SimpleDiskモード]でパソコンに接続します。

※本紙表面[1,接続する]参照

手順.2

ブランク(空)のBD-REメディアを
本製品に挿入します。



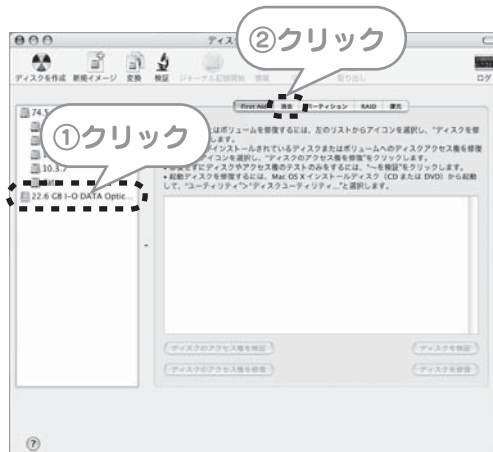
手順.3

[ディスクのセット]ダイアログが表示されますので、
[初期化]をクリックします。



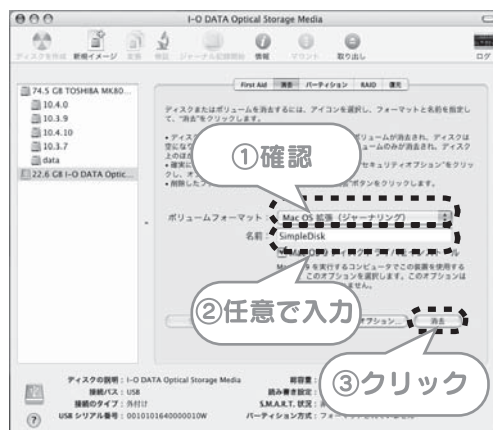
手順.4

[ディスクユーティリティ]画面が表示されますので、左
側にある[I-O DATA Optical Strage Media]をクリ
ックし、右側の[消去]タブをクリックします。



手順.5

[ボリュームフォーマット]が[Mac OS 拡張 (ジャー
ナリング)]になっていることを確認して、任意で[名
前]を入力し、[消去]をクリックします。



手順.6

消去が完了すると、デスクトップにド
ライブのアイコンが表示されます。
以降はUSBメモリー等と同様にド
ラッグ&ドロップでデータを書き込
むことができます。



Macintoshでの動作環境について

	ブルーレイ ディスク Blu-ray Disc/DVDデータ書込時
対応機種	USB 2.0ポートを搭載したMacintosh※1
対応OS	Mac OS 10.2.8以降※2

- ※1 Macintosh用ソフトは添付しておりません。(添付のライティングソフトウェアはWindows用です。)
- ※2 ノーマルモードで使用する場合は、別途ライティングソフトウェアをご用意ください。弊社では以下のソフトウェアにて動作確認を行っております。
 - ・ iLife '06
 - ・ Toast 8なお、動作確認に関するお問い合わせは弊社までお願いします。
また、各ソフトウェアの操作に関するお問い合わせは、ソフトウェアメーカーまでお願いします。

こんなときには

SimpleDiskモードで使用していたメディアを挿入しても、デスクトップにドライブのアイコンが表示されない

本製品を本製品を[ノーマルモード]でパソコンに接続している場合、[SimpleDiskモード]で使っていたメディアを挿入しても認識されません。
[SimpleDiskモード]にてご使用ください。

SimpleDiskモードで消去できない

Windowsで使用していたBD-REメディア(UDF)は、SimpleDiskモードで消去することはできません。一旦Windows環境で消去してください。